



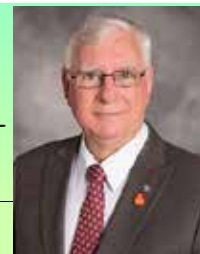
事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
会長：唐澤敏治 副会長：田中洋 幹事：市川満貞



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-2018 国際ロータリーのテーマ  
ロータリー：変化をもたらす  
ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-2018 RI会長  
イアン H.S. ライズリー  
オーストラリア  
(ビクトリア州)



第1423回例会 平成29年10月31日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 我等の生業 平澤理ソングリーダー



■ 会長談話 唐澤敏治会長



早いもので今日で10月も終わりです。2週連続して大型台風21号、22号が全国各地に大きな被害を残しました。県内も例外ではなく県内全土に渡り被害を受け、特に秋の収穫物にも大きな損害が発生しました。一日も早い復興を願うばかりです。

さて、小黒川サービスエリアにインターが開通し1ヶ月が経過致しました。ほぼ計画通りの1日1,600台の利用がされたようです。今後上伊那地方の企業・観光の発展のために1台でも多く利用していただく事を願います。

いよいよ朝晩の寒さが身にこたえる時季になります。風邪などひかないように注意しましょう。11月は植樹祭を始め種々の行事が続いております。会員の皆様には早めに計画を立てていただき一人でも多く会員各位の出席をお願い致します。

■ 伝達式

田中洋会員への「2018~2019年度上伊那グループガバナー補佐任命書」が伝達されました。



## ■ ニコニコボックス

- ◆唐澤敏治 10月も終わりです。台風の10月だったような気がします。朝晩大変寒くなりました。かぜをひかないよう気を付けましょう。
- ◆市川修次 どしゃ降りの雨の中、諏訪湖マラソンを走ってきました。寒くてカゼをひきました。雨のマラソンは二度と走らないようにします。
- ◆清水吉治 米山月間にご協力いただきありがとうございます。計5名のご協力をいただきました。
- ◆下井達典 生家の旧居と土蔵の解体では池上幸平会員にたいへん御世話になりました。祖先から10数代に渡り暮らした建物の最期なので、丁寧に幕引きをして頂き感謝しております。
- ◆池上幸平 下井会員の松川町の築三百年の大邸宅を解体させていただきました。大変御世話様になりました。が、しかし大黒柱・床の間の柱の下からは小判は出てきませんでした。残念でした。
- ◆井上修 かんてんばばガーデン紅葉の時期になりました。黄色、深紅が鮮やかです。道中、伊那中学校は未だ色がボケていて池田さんのようでした。今日、少額です。

■ 幹事報告 市川満貞幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

## ■ 委員会報告

- ・11月3日（金）伊那RCとの合同ゴルフコンペの案内 伊藤好ゴルフ部幹事



11/3（金）に伊那RC合同ゴルフコンペを行います。参加される方は14名。  
7:00に伊那国際に集合して下さい。

- ・11月14日（火）地区補助金事業・奉仕プロジェクトの案内 小向誠一ロータリー財団委員長



次週の例会は長野県伊那養護学校に於いて教育機材の贈呈式です。この補助金はクラブ会員皆様全員のご協力の中で行われますので、是非参加して見分して頂きたくよろしくお願い申し上げます。

- ・11月21日（火）職場訪問例会の案内 唐澤千明職業・社会奉仕委員長



21日の例会はKOA株式会社様の会社見学をさせていただける事になりました。本日スケジュール等詳細のご案内を配布致しましたので会員皆様のご参加をよろしくお願い致します。

- ・青少年交換留学事業の志願生について報告 矢野昌史地区インターアクト委員



伊那西高校の生徒さん1名が短期留学をする事に決定しました。日程につきましては未定との事です。

・「ロータリーの友」10月号紹介 矢野昌史会員



1. RI会長メッセージ  
ポリオ撲滅にご協力ください。
2. 新しいグローバル広告キャンペーンの立ち上げに協力を  
ロータリーとは？  
ロータリークラブの活動内容を理解している人は世間の35%しかいない
3. 10年以内にロータリアンに  
元ローターアクター深谷元さん
4. 難民問題 今、何が起きているか  
難民は生まれながらにして難民だったわけでない 長有紀枝さん
5. 俳句  
お酒から薬に代わる飲み仲間 神奈川東 山本幹夫さん

■ 出席報告

会員数45名 出席免除会員6名 長欠会員2名 本日出席者21名 事前メイク2名  
出席率57.5% 前回出席率 修正なし

■ クラブフォーラム

「米山記念奨学会」 清水吉治米山記念奨学会委員長

ロータリー米山記念奨学会事業について



本日は奇しくも米山月間の最終日となりました。月初めには米山奨学金につきましていろいろとお願いしてまいりましたが、今日は大変うれしい報告ができます。それは五名にも及ぶ米山功労者が当クラブから輩出できたことであります。田中洋会員、唐澤敏治会員、三澤耕太会員、網野裕美会員、私清水であります。この制度はロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」において、大きな支柱となっております。特に近隣国からの留学生が多く、未来に向けて大きく期待できる事業になっていると思います。

今年の功労者は、入会3年未満の会員が2名も誕生され、当クラブの意気盛んさを表したものと思います。本年度2600地区に配属された留学生は16名であります。会員諸氏の暖かい気持ちを察し、より勉学に励み目出度く卒業後は、母国と日本に虹の懸け橋に成られん事を祈るばかりであります。

さて本題につきましては、お手元に配られた米山豆辞典に過不足なく述べられていますので、じっくり目通し頂ければ米山奨学のシステム、各種データが記載されていますので宜しく願いいたします。老婆心ながら、これだけは目通しいただきたいと思った幾つかの項目を、別紙にコピーして配布してありますので読んで見てください。

■ 点 鐘

13:30

次回例会

11月7日(火)

- ・11:00～ 植樹(於:ますみヶ丘平地林)
- ・18:30～ 夜間例会(於:海老屋料理店)